うさぎ・りす ぐみだより

2022.10.31　子供の家幼稚園

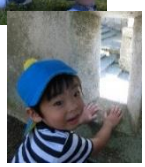
朝晩、ひんやりと肌寒さを感じるようになりました。澄み渡った青い空、さわやかな風、黄色く色づいたイチョウの葉っぱ等から秋の訪れが感じられる季節となりました。天気が良い日は、裏のデッキテラスで読み聞かせをしたりおやつを食べたりしています。「涼しいねぇ」「風が気持ちいいねぇ」など、子どもたちも季節の変化を感じているようです。寒暖の差で鼻水や咳などが出ているお子さんも増えてきているので、体調管理に気をつけていきましょう。

★ みんなが輝いた運動あそび会 ★

先日は、運動あそび会へのご参加ありがとうございました。リハーサルに参加してから一段と運動あそび会への期待が高まっていた子どもたち。当日はいつもと雰囲気が異なり涙が出る子もいましたが、涙ながらにもすべての競技に参加することができ、一生懸命取り組む姿を見せてくれました。また、終始笑顔で楽しみながら取り組む姿を見せてくれたお子さんもいました。みんな本当に頑張っていましたね。大きな行事を一つ終え、心もまた一つ大きく成長した子どもたちです。

大好きなお散歩♪

涼しくなり、週に一回は散歩に出かけています。誘導ロープを握り、しっかりした足取りで雪駄で上手に歩いています。誰かが「いち！に！」とかけ声をかけると「ゴー！ゴー！」とそれに答える姿がとても微笑ましいです。子どもたちのお気に入りの散歩コースは、「鯉の放流」と「山川公園」です。鯉の放流では、鯉に向かって一生懸命手をたたいて集めようとしています。山川公園では、階段を一番上まで登ったり、回転遊具にぶら下がりくるくる回る遊びが大人気です。散歩に出かけた日は給食の進みもよく、普段おかわりしない子もモリモリ食べてくれます。『よく遊び、よく食べ、よく眠る』元気の基本ですね！



おうちでも教えてあげてください

おうちでのお子さんの食事の様子はどうですか？お皿に手を添えて食べていますか？肘をついて食べていませんか？スプーンは下から持てていますか？幼稚園では給食の時、食べる時の姿勢について教えています。楽しい食事の中で、大人がまず子どもたちの良いお手本となるようにしましょう。日々の積み重ねが大切ですので、おうちでも教えてあげてください。また、今夏からうさぎぐみで箸を使い始めました。白組から箸になりますので、練習で月齢が早い子どもに箸を持たせています。ちなみに、園で使用している箸は、せいわの「六角知能箸」というものです。子どもの手に合わせて、形、長さ、太さ、重さ、重心が考えられているようです。箸にスムーズに移行できるようにするためにも、スプーン類は必ず下から持ち、（茶碗を持って食べるためにも）左手はお皿に添えるよう習慣づけていきましょう。

ミニミニいもほり

以上児クラスがいもほりに出かけた日、うさぎ・りすぐみさんは園庭の砂場でミニミニいもほりをしました。小さな手で一生懸命砂を掘り、中から赤い物が見えてくると「なんかあったよ！」「おっき～！！」と大興奮！！！目をキラキラさせて、さらに一生懸命掘っていました。掘ったいもを大事そうに胸に抱え離そうとしない子、水ため場できれいに洗う子、などなど掘った後もかわいい姿がたくさん見られました。